

「まなびの広場」は那須教育事務所ホームページに掲載されます。
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m56/system/desaki/desaki/nasu-kyouiku01.html

学校・公民館・生涯学習推進協議会合同研修会

学校と地域の連携に関する校内体制の構築をより一層推進していくために、本年度から栃木県内の各学校に「地域連携教員」が設置されました。（私立は除く）

大田原市教育委員会では、学校と地域の連携を深め、更に生涯学習の推進に向けた取組を各地区で実践できるように、今回初めて、各学校の地域連携教員、公民館職員、生涯学習推進協議会役員が一堂に会した合同研修会を2月24日（火）に大田原市総合文化会館にて実施しました。

研修では、地域連携推進重点モデル校に指定されている宇田川小学校の地域連携教員である星浩幸教諭と大田原東地区生涯学習推進協議会の地域コーディネーターとして活躍されている菊池貴章氏がそれぞれ実践発表を行った後に、中学校区ごとに分かれ、情報交換を行いました。研修の最後には、栃木県教育委員会の立場から、那須教育事務所小滝威ふれあい学習課長が総括しました。

90分という短い時間での研修でしたが、学校と地域との連携に関係する者同士が顔見知りになったことで、学校と地域の連携を深めるきっかけとなる研修になりました。



毎月第3日曜日は「家庭の日」

図書ボランティアさんの活躍 ～特別な読み聞かせ 音楽人形劇～

子どもたちの想像力を豊かにし、しっかりと話が聴けるようになるともいわれている“読み聞かせ”は、現在多くの学校で実施されています。

那須町立那須小学校、田代友愛小学校、那須高原小学校では、保護者で組織している学校図書ボランティアの皆さんが子どもたちに読み聞かせを行っていますが、そのボランティアの皆さん同士で連携、協力をして、年に一度、音楽人形劇を各学校で披露してくれています。

音楽人形劇では、読み聞かせに加え、その話の情景に合った音楽の生演奏や演劇を行います。また、舞台装置づくりや演技、演奏はすべてボランティアの皆さんによるものです。

この“特別な”読み聞かせである音楽人形劇を観た子どもたちは目を輝かせ、会場は大きな感動に包まれます。

この学校図書ボランティアの皆さんの活躍は、子どもたちの心の成長を大きく支えています。



生演奏の様子



読み聞かせ・演劇の様子

「那須塩原市民大学」受講生募集中！！

那須塩原市では、市民の方への学習機会の提供を目的に、那須塩原市民大学を実施しています。

市民大学は、「地域で活動したい、地域で活躍したい」という方を対象とした「地域づくり学部」と地域理解を深める「地域いきいき学部」の2つの学部で構成されています。平成27年度からは、市内のすべての公民館で市民大学事業を実施する予定です。

市民大学の情報については、3月発行の「那須塩原市民大学講座案内」や生涯学習情報紙「マナビィ・ボックス」、那須塩原市広報誌やホームページ、生涯学習課フェイスブックを御覧ください。

なお、受講生は原則、那須塩原市内在住・在勤・在学の方に限りますので、御了承ください。



春野菜を使った彩り料理教室の様子

塩原温泉割烹旅館「湯の花荘」の料理長に、プロの料理テクニックを教えてくださいました。

人権教育総合推進地域事業の取組

平成24年度から3カ年にわたり、那須塩原市が文部科学省からの指定を受け、「人権教育総合推進地域事業」を推進してきました。

那須塩原市はこれまでも子どもを核とした学校・家庭・地域社会が一体となった取組（学社連携・融合事業）を公民館が中心となって行うとともに、公民館ごとに、学校・PTA・地域の代表者を構成員として、「地域学社連携・融合推進会議」を組織し、地域の課題解決に取り組んできました。

本事業では、東那須野中学校区と黒磯北中学校区を人権教育総合推進地域に指定し、公民館を中心とした既存の組織と機動力を十分活用し、更なる人権尊重の理念の理解、体得を目指してきました。

具体的には、学校の児童・生徒、保護者と地域住民が一緒に参加する人権教育に関する講演会やコンサートの実施、ウォークラリーでの人権教育の啓発、福祉関係団体との合同清掃等を行いました。

各種活動後のアンケートから、人権に関する法令の認知や人権尊重の意識、また、家族で人権について話し合う機会が高まったことが分かり、この3年間で着実に人権教育が地域に根付いてきています。

この事業の具体的な取組は、1月31日（土）に総合教育センターで行われた栃木県教育研究発表大会人権教育部会においても発表されました。